

平成23年度

事業計画



大阪商工会議所

□基本的な考え方

大阪・関西への人や企業のインバウンドとアウトバウンドを増大させ、アジアを中心とした新興国の成長を取り込み、全員参加で「千客万来都市 OSAKA」をつくる。

I. 「千客万来都市 OSAKA プラン」に沿った事業の推進

大阪商工会議所の3カ年（平成23～25年度）の中期事業ビジョン「千客万来都市 OSAKAプラン」に掲げた5つの戦略プロジェクトと4つの基盤強化につながる事業を精力的に実施する。

1. 中小企業の成長分野参入を支援する 大阪・関西全体の「戦略プロジェクト」の推進

○旅游都市化推進プロジェクト

中国を中心としたアジアからのインバウンドを促進し、その経済効果を大阪全体へ波及させる。

○メディカル・ポリス形成プロジェクト

オール関西の連携により、創薬、医療機器から派生する幅広い産業の集積を高め、国際的な複合医療産業拠点（メディカル・ポリス）を大阪府下に形成する。

○水・インフラ輸出拠点化プロジェクト

優れた個別要素技術を持つ大阪・関西の大企業・中小企業と行政との連携を強化し、水・インフラの輸出を推進する。

○環境・新エネルギー産業の研究開発拠点化プロジェクト

環境・新エネルギー分野での世界トップレベルの研究開発拠点を目指す。

○新興国市場開拓プロジェクト

新興国の中間層（ボリュームゾーン）での販路開拓に向けたビジネス支援を行う。

2. 中小企業のビジネス環境整備による「基盤強化」への取り組み （会員の経営支援のための多彩で具体的な事業の実施）

○基盤強化のため、「ビジネス拡大」「人材確保・育成」「創業・経営支援」「インフラ整備」などに取り組む。

II. 国・自治体などへの政策提言・要望活動の精力的実施

○「千客万来都市 OSAKAプラン」実現に向けたテーマをはじめ、厳しい状況におかれている会員企業の経営環境改善や、地元自治体の行財政改革などに資する政策提言・要望活動の精力的な実施により、その実現を図る。

III. 組織基盤の強化

- 効果的な広報・PR活動の実施
- 3万会員の回復

□事業展開の方針

地域経済活性化、中小企業関連事業への注力

依然厳しい経済情勢下、「千客万来都市OSAKAプラン」の展開による地域経済活性化や、国・自治体への景気対策要望、会員の大半を占める中小企業向け事業に注力する。

3万会員のニーズに沿った対応

「より会員に近く、より多くの会員に」をモットーに、「会員本位」「現場第一主義」の視点から、会員訪問活動で集めた会員の声を事業へ反映させるなど会員ニーズにきめ細かく対応する。

ネットワークの活用

本会議所が有する国や大阪府・大阪市、国内外の商工会議所、企業・団体・大学、NPO、地域住民などとのネットワークを最大限活用して、相互に連携・協働しつつ「全員参加」で事業活動を行う。

実行力・成果の重視

あらゆる事業について目指すべき目標や達成水準など5W2Hを明確にするとともに、具体的な事業の実行力・成果を重視する。

INDEX

□基本的な考え方	1
□事業展開の方針	2
□大阪商工会議所 平成23年度主要事業一覧	3
□事業の柱と主要事業の概要	5
I 「千客万来都市OSAKAプラン」に沿った事業の推進	5
II 国・自治体などへの政策提言・要望活動の精力的実施	15
III 組織基盤の強化	16
□専門委員会 主要活動一覧	17
□部会等 主要活動一覧	21
□支部 主要活動一覧	23
□本会議所が事務局を担当する団体等一覧	25
□組織図	26

大阪商工会議所 平成23年度主要事業一覧

I. 「千客万来都市OSAKAプラン」に沿った事業の推進

1. 中小企業の成長分野参入を支援する大阪・関西全体の「戦略プロジェクト」の推進

(1) 旅游都市化推進プロジェクト	(2) メディカル・ポリス形成プロジェクト	(3) 水・インフラ輸出拠点化プロジェクト	(4) 環境・新エネルギー産業の研究開発拠点化プロジェクト	(5) 新興国市場開拓プロジェクト
<p>①大阪城を核にした観光振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド振興に向けた大阪城の整備 ②中之島を中心とした水都の魅力向上 ・水の回廊を中心とした大阪の水の魅力の発信強化 ③インバウンドによる買い物消費拡大 ・買い物圏が魅力強化エリアの整備と関連事業の実施 ・ライフスタイル関連産業の活性化と人材育成 ・「食の都、大阪」推進事業による関連産業の活性化 ④初心再生の支援 ・大阪圏外から大阪圏心への集客・企業誘致の促進 ⑤インバウンド拡大などに対する支援 ・既存産産を活用したアジアからのインバウンド促進 ・西日本との交流拡大促進 ・安全・安心のまちづくりの促進 ・新しいツーリズム産業振興に向けた要望・提言と観光・コンベンション振興団体などとの連携強化 ・なにわなんでも大阪検定（4歳を基準）および関連事業の実施 <p>など</p>	<p>①国際メディカル・ポリスの創成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学官民・オーストラリア・韓国との連携による国際級メディカル・ポリスの形成 ②医療関係機関を核とした食、住、サービス産業の新ビジネス創出事業 ・メディカル・ポリスにおける新ビジネスの創出 ③次世代医療システム産業化フォーラムによる国内外の産学官・産産連携の推進 ・国内外の大学、研究機関、医療機関と企業の連携による医療機器の開発促進 ④創薬シーズ・基盤技術疾患別商談会、国別商談会による産学官・産産連携の推進 ・製薬企業とバイオペンチャー、大学・研究機関のマッチング促進 <p>など</p>	<p>①「関西・アジア 環境・省エネビジネス交流推進フォーラム水分会」の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優れた技術を持つ大阪、関西企業と行政の連携による水・インフラビジネスの輸出促進 ②「大阪市 水・環境技術海外展開推進機構（仮称）」への参画 ・大阪市との連携による水関連インフラ事業受注支援 <p>など</p>	<p>①大阪府・大阪市の国際戦略総合特区申請に協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境・新エネルギー分野における世界トップレベルの研究開発拠点の実現 ②世界市場に向けた「環境貢献型産業」の振興 ・「MoTto. OSAKAフォーラム（もっと大阪）」などの開催による環境・新エネルギー分野における「ハイエネ技術」の研究・開発プラットフォームの構築 ③近畿経済産業局の「次世代電子・エネルギー技術産業ナニワワン戦略プロジェクト（Project NEXT）」との連携 ・大阪の企業が有するユニークかつ先端的な技術の海外展開の促進 <p>など</p>	<p>①新興国市場に関する情報提供・販路開拓支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中堅・中小企業の新興国でのビジネス展開支援（新興国市場開拓プラットフォーム（仮称）」の創設） ②トップセールスマシジョンによる新興国市場の開拓支援 ・トップセールスを通じた新興国市場への販路開拓支援 ③海外バイヤーとのマッチング ・海外への販路開拓・中小企業の販路開拓支援（「マイド・イン・ジャパン」海外販路開拓市）などの開催 ④中国ビジネスの支援 ・中国ビジネスに取り組み、中堅・中小企業の支援、中国からのインバウンド促進 ⑤海外ビジネスワンストップサービスの実施 ・中堅・中小企業の海外ビジネス展開をワンストップで支援 <p>など</p>

2. 中小企業のビジネス環境整備による「基盤強化」への取り組み（会員の経営支援のための多彩で具体的な事業の実施）

(1) ビジネス拡大	(2) 人材確保・育成	(3) 創業・経営支援	(4) インフラ整備
<p>①ビジネスマッチング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の販路開拓・拡大 ②ビジネス交流・異業種交流 ・「大阪交流大会」の開催をはじめとする情報交換、取引先・販路開拓など新たなビジネスチャンスの拡大 ・農商工連携によるビジネス交流の促進 ・業種、国境を越えた技術革新（グローバル・クロス・イノベーション）の誘致 ③企業（大学・研究機関・海外公的機関を含む）誘致 ・「関西・北米グリーンテックフォーラム」の開催など、海外企業への投資を通じて大阪経済の活性化 ④「ザ・ビジネスモール」による企業の広域取引の拡大支援 ・会員企業の広域取引、販路拡大、事業拡大を支援する電子商取引機能の開発・提供 ⑤「商店街 賑わいプロジェクト」の推進 ・商店街の振興・活性化を通じたまちの賑わい創り ⑥「ザ・サービス産業のイノベーション促進 ・「サービス産業」全般の課題解決に資する新たなビジネスモデル・製品の創出 ⑦公共サービスの民間開放促進による企業のビジネス機会拡大 ・市場化テストの推進を通じて公共サービスの効率化・民間開放の促進 ⑧貿易証明書の発給による企業の国際ビジネス支援 ・特定原産地証明など貿易証明書の発給 <p>など</p>	<p>①人材確保（留學生の採用含む）の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求人意欲ある企業の人材確保の支援（留學生採用支援含む） ②次代の産業を担う人材育成 ・大阪の企業家精神の伝承 ・将来の大阪を担う人材の育成 ③企業の人的資源の活性化とリスク管理に資する検定試験の実施 ・本会議所企画検定試験などの実施 ④企業人材の育成に資する講座・講習会の開催 ・企業人材の能力向上、人材育成（プログラム構築に関するフォーラムなどの開催含む） <p>など</p>	<p>①経営相談の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓・取引相談窓口の設置などによる中小企業の成長支援 ②M&A・事業承継の支援 ・経営者の交代期を迎える中小企業の事業承継支援 ③IT化支援 ・中小企業のIT導入支援サービスの提供を通じた業務の効率化、販路拡大などの支援 ④ベンチャー企業の起業・成長支援 ・創業後間もない企業の販路拡大、知名度向上、資金力強化、人材確保などの支援 ⑤コミュニティ・ビジネス（ソーシャルビジネス）の支援 ・公共に頼らない市民主役のまちづくりの促進、社会起業家の創出、事業支援 ⑥施策説明会・研究会の実施 ・企業の関心が高いテーマに関する説明会や研究会の実施 ⑦会員企業の円滑な資金調達支援 ・大商プレミアム融資など会員企業向け金融メニューなどの拡充 ⑧各種共済制度の普及 ・経営者保障プランなど各種共済・保険、福利厚生事業の推進 <p>など</p>	<p>①道路・港湾・鉄道などの都市インフラ整備の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪・関西の経済発展に不可欠な道路、港湾、鉄道などの都市インフラ整備の促進 ②関西国際空港全体構想の促進 ・関西国際空港全体構想の実現 ・伊丹空港との経営統合による関西国際空港の国際拠点空港としての機能強化 <p>など</p>

II. 国・自治体などへの政策提言・要望活動の精力的実施

- ①千客万来都市OSAKAプラン実現のための提言・要望活動の精力的実施
- ②会員企業・小規模企業・各業種の業況などの機動的な把握

 - ・会員企業対象の経営・経済動向調査や小規模企業対象の状況調査、業種別業況ヒアリングなどの実施

- ③企業の経営環境改善についての提言・要望

 - ・現下の厳しい経済社会の動向を的確に捉え、企業ニーズ、経営の現場の声を十分盛り込んだ、金融、税制、中堅・中小・ベンチャー企業振興、規制緩和などの政策提言・要望活動の実施

- ④地元自治体への提言・要望

 - ・大阪府・大阪市の行政改革や公共サービスの民間開放、産業政策、観光振興策への重点的取り組みなどに向けた具体的な政策提言・要望活動の実施

- ⑤提言・要望の実現に向けた活動の精力的実施

 - ・国・自治体などへの働きかけ、要望内容やその成果の広報、PR強化

など

III. 組織基盤の強化

- ①効果的な広報・PR活動の実施

 - ・中小企業向けに情報を提供するラジオ番組「コーナ」の実施、「大商便り帖」の改訂、大商ニュース、大商メールステーションやホームページの充実、報道関係者への広報活動注力

- ②3万会員の回復

 - ・会員訪問・会員増強運動を通じて3万会員の回復・維持

など

□事業の柱と主要事業の概要

I. 「千客万来都市OSAKAプラン」に沿った事業の推進

1. 中小企業の成長分野参入を支援する 大阪・関西全体の「戦略プロジェクト」の推進

(1) 旅游都市化推進プロジェクト

①大阪城を核にした観光振興

【インバウンド振興に向けた大阪城の整備】

観光資源として大きなポテンシャルを持つ大阪城の観光拠点化を促進するため、大阪市・大阪府と連携して、国の地域活性化総合特区の活用などによる規制緩和を推進する。また、大阪市が設置する大阪城専任チームに協力し、大阪城整備に関する中期ビジョン策定、とりわけ、もと市立博物館、大阪迎賓館の民間事業者による活用方策の検討・提案などを行う。加えて民間事業者が大阪城内で観光賑わい施設を設置する際の企画・応募の支援を行う。

②中之島を中心とした水都の魅力向上

【水の回廊を中心とした大阪の水の魅力の発信強化】

大阪市と連携し、中之島や東横堀川の公有水面や水辺の公有地の民間事業者による活用に向けた検討を行う。また、「水都魅力プロモーション検討チーム」において、民間事業者とともに水辺の魅力を生かした新たな観光商品の開発や効果的な情報発信方法を検討・実施する。加えて、大阪市中央卸売市場の観光資源としての活用に向け、社会実験の実施や効果的な情報発信に関する検討を行う。

③インバウンドによる買い物消費拡大

【買い物観光魅力強化エリアの整備と関連事業の実施】

中国を中心としたアジアからの観光客による買い物消費を拡大するため、大阪市と連携し、買い物観光魅力強化エリア（「船場～なんば」「天王寺・あべの」）で、買い物環境の整備（観光バスの駐停車場整備、各種サインの多言語化の推進）を行う。また、同エリアの外国人観光客受け入れ状況や対応方法などを調査するとともに、先進的な取り組みを行っている事業者の事例紹介を行う。加えて、外国人観光客が地域商業に及ぼす影響などをテーマにしたシンポジウムを開催する。さらに、外国人バックパッカーの宿泊が増加している地域を対象に、外国語を併記したグルメマップの作成にも取り組む。

【ライフスタイル関連産業の活性化と人材育成】

大阪のライフスタイル関連産業の活性化と人材育成を図るため、大阪のライフスタイルを「OSAKA STYLING」として、国内外に情報発信する「OSAKA STYLING EXPO 2011」を開催する。

【「食の都・大阪」推進事業による関連産業の活性化】

大阪固有の食のブランドアイデンティティ確立を目指し、関連団体などと、「『食の都・大阪』推進会議」を運営するとともに、大阪の食ブランドの認知度を高めるため、「食の都・大阪グランプリ」や若手料理人独立支援事業、物産展を開催する。加えて、主として中国人富裕層を対象に、「大阪だし」とそれを使った大阪料理をテーマにしたイベントを中国で開催するとともに、現地メディアを通じた情報発信を行い、大阪の食の魅力を味わうインバウンド促進につなげる。

④都心再生の支援**【大阪圏外から大阪都心への集客・企業誘致の促進】**

平成24年以降に続々と大阪都心の再開発拠点がオープンするのにあわせて、大阪圏外から大阪都心への集客・企業誘致を促進するプロモーションの実施に向けた準備を行う。

⑤インバウンド拡大などに対する支援**【既存資産を活用したアジアからのインバウンド促進】**

アジアから大阪・関西への観光客を増加させるため、関連機関などと連携して、歴史文化遺産、産業施設、ナイトカルチャーなど、大阪ならではの都市型観光を盛り込んだ、魅力的な周遊プランの組成や、インセンティブツアー（報奨旅行）およびアジアなどのクルーズ船の誘致に取り組むとともに、西日本版ゴールデンルートの開発などを行う。

【西日本との交流拡大促進】

九州新幹線全線開業を契機とし、西日本地域との交流拡大を目的に、九州圏（特に熊本、鹿児島）への観光プロモーションを行い、観光客・ビジネス旅客を誘致する。

【安全・安心のまちづくりの促進】

「ミナミ活性化協議会」の放置自転車問題の解決に向けた活動を支援し、安全・安心のまちづくりを推進する。また、平成27年の道頓堀開削400周年に向けた活性化事業などの実施に協力する。

【新しいツーリズム産業振興に向けた要望・提言と観光・コンベンション振興団体などとの連携強化】

京都・神戸・奈良・大津の各会議所と連携し、広域観光ルートの策定やアジアにおける観光プロモーションなどに取り組む。また、大阪観光コンベンション協会などツーリズム関係団体との連携を強化する。

【なにわなんでも大阪検定および関連事業の実施】

大阪に関する正しい知識を広めるとともに、大阪を愛する機運を醸成するため、「なにわなんでも大阪検定」を実施する。7月に実施する第3回検定試験では、新たに4級制度を導入する。また、講座・講習会、まち歩きなどの関連事業を実施、大阪市内の商店街と連携し、商店街の活性化と集客強化を図る。

(2) メディカル・ポリス形成プロジェクト

①国際メディカル・ポリスの創成

【産学官民・オール関西の連携による国際級メディカル・ポリスの形成】

大阪府と協力して、ライフイノベーションの拠点形成を目指す「国際戦略総合特区」を申請し、PMDA（医薬品医療機器総合機構：医薬品や医療機器の承認審査などを行う機関）機能の開設や、規制改革、税財政措置などの強力なインセンティブ施策の実現を目指す。

②医療関係機関を核とした食、住、サービス産業の新ビジネス創出事業

【メディカル・ポリスにおける新ビジネスの創出】

国立循環器病研究センターの研究開発基盤センターなど医療関係機関の研究成果や、臨床現場のニーズ、蓄積されたノウハウを生かし、大企業、中小・ベンチャー企業による食、住、サービス産業など多様な産業分野での連携を促進することによって、新しいビジネスの立ち上げを支援する。

③次世代医療システム産業化フォーラムによる国内外の産学官・産産連携の推進

【国内外の大学、研究機関、医療機関と企業の連携による医療機器の開発促進】

大学、研究機関、医療機関などと企業による医療機器の共同開発を促す「次世代医療システム産業化フォーラム」を実施する。また、海外企業などとの連携機会を提供するため、「World Forum for BIO/MEDICAL Device in KANSAI 2012」を開催するとともに、国外展示会への出展支援や、現地での商談会も開催する。加えて、中小モノづくり企業などを対象に医療機器ビジネス参入促進のためのセミナーを開催する。

④創薬シーズ・基盤技術疾患別商談会、国別商談会による産学官・産産連携の推進

【製薬企業とバイオベンチャー、大学・研究機関のマッチング促進】

国内外の大学・研究機関・ベンチャー企業から大手製薬メーカーへの技術提案などをネット上で仲介する「創薬シーズ・基盤技術アライアンスネットワーク（DSANJ）」を運営するとともに、同マーケット上のデータを疾患別、国別にまとめ、実際の面談マッチングを通じ、産学官・産産連携を促進する。

(3) 水・インフラ輸出拠点化プロジェクト

①「関西・アジア 環境・省エネビジネス交流推進フォーラム水分科会」の運営

【優れた技術を持つ大阪・関西企業と行政の連携による水・インフラビジネスの輸出促進】

「関西・アジア 環境・省エネビジネス交流推進フォーラム」に設置した水分科会の事務局を、近畿経済産業局と共同で担当し、各種情報の提供や、大手企業と中小企業または中小企業同士のビジネスマッチング、国内外展示会への参加・出展支援、海外案件の受注促進などを行う。また、ジェトロ、近畿経済産業局、大阪府、民間企業などから得た海外からの発注情報を受け、水関連インフラ事業の共同受注を支援する。

②「大阪市 水・環境技術海外展開推進機構（仮称）」への参画

【大阪市との連携による水関連インフラ事業受注支援】

大阪市が設置する「大阪市 水・環境技術海外展開推進機構（仮称）」に参画し、トップセールスなどで同機構が発掘した海外からの受注案件を「関西・アジア 環境・省エネビジネス交流推進フォーラム水分科会」につなぎ、水関連インフラ事業の受注を支援する。

(4) 環境・新エネルギー産業の研究開発拠点化プロジェクト

①大阪府・大阪市の国際戦略総合特区申請に協力

【環境・新エネルギー分野における世界トップレベルの研究開発拠点の実現】

大阪府・大阪市に協力し、ベイエリアで環境・新エネルギー分野の世界トップレベルの研究開発拠点を目指す国際戦略総合特区を国に申請し、税の減免、大型補助金の創設、規制緩和、インフラ優先整備など世界最高水準のインセンティブ施策の実現を目指す。

②世界市場に向けた「環境貢献型産業」の振興

【環境・新エネルギー分野における「ハイエンド技術」の研究・開発プラットフォームの構築】

中小規模の工場、オフィスビル向けの省エネ・創エネ機器などの開発を促進する「MoTT O 省エネ・創エネ OSAKA フォーラム」の対象事業分野を拡大し、環境・新エネルギー分野全般における大手企業と中小企業の技術・製品開発のマッチング、オープンイノベーションを推進する「MoTT O OSAKA フォーラム（もっと 大阪）」を運営し、アジア諸国に負けないハイエンド技術の開発、製品化・事業化を促進する。加えて、中小モノづくり企業などを対象に新エネルギー産業への参入を促進するためのセミナーを開催する。

③近畿経済産業局の「次世代電子・エネルギー技術産業ナンバーワン戦略プロジェクト（Project NEXT）」との連携

【大阪の企業が有するユニークかつ先端的な技術の海外展開の促進】

情報家電・IT分野に環境関連分野を加えた「次世代の電子・エネルギー技術関連産業」を対象に、先端技術やビジネスシーズを持つベンチャー企業・大学などと、大手・部品関連メーカーとの国際ビジネスマッチングなどを行い、これまで国内にとどまりがちだったユニークかつ先端的技術の海外展開を促進する。

(5) 新興国市場開拓プロジェクト

① 新興国市場に関する情報提供・販路開拓支援

【中堅・中小企業の新興国でのビジネス展開支援】

「新興国市場開拓プラットフォーム（仮称）」を創設し、新興国への進出・輸出などにこれから取り組む企業や、さらに拡大を目指す企業を対象に、海外展示会への出展を支援するとともに、海外バイヤーとの商談機会を提供する。

② トップセールスミッションによる新興国市場の開拓支援

【トップセールスを通じた新興国市場への販路開拓支援】

在阪中堅・中小企業の新興国市場参入を支援するため、大阪府・大阪市などとも連携しながら、成長市場に本会議所の役員らが直接大阪の商品を売り込むビジネスミッションを派遣、現地の政府機関や経済団体に対して大阪の商品などをPRするとともに、現地で開催される展示会にも出展する。

③ 海外バイヤーとのマッチング

【海外への在阪中堅・中小企業の販路開拓支援】

海外の有力なバイヤー企業を招へいし、商談会・マッチングを行う『『メイド・イン・ジャパン』海外販路開拓市』などの開催を通じ、在阪中堅・中小企業に対し、海外への販路拡大の機会を提供・支援する。

④ 中国ビジネスの支援

【中国ビジネスに取り組む中堅・中小企業の支援、中国からのインバウンド促進】

中国ビジネスに関心を持つ中堅・中小企業に対して、コンサルティングやセミナー・商談会などを行う「中国ビジネス支援事業」を推進し、専門家と連携して適切なアドバイスを行うとともに、来阪ビジネスミッションとの商談アレンジ、中国の展示商談会への出展支援、中国ビジネスの最新情報の提供などを行う。また、中国人観光客の誘致にも取り組む。

⑤ 海外ビジネスワンストップサービスの実施

【中堅・中小企業の海外ビジネス展開をワンストップで支援】

海外ビジネスに関心のある中堅・中小企業などに対して、地域の最新情報を提供するとともに、海外から来阪する企業との商談の機会を提供するなど、海外ビジネス展開をワンストップで支援する。

2. 中小企業のビジネス環境整備による 「基盤強化」への取り組み (会員の経営支援のための多彩で具体的な事業の実施)

(1) ビジネス拡大

① ビジネスマッチング

【中小企業の販路開拓・拡大】

大手流通企業のバイヤーが「買い手」として展示場のブースで待機し、全国の中小企業が直接売り込む逆見本市「買いませ！売れ筋商品発掘市」を開催する。引き続き、海外からのバイヤーも招へいし、中小企業の海外への販路開拓を支援する。また、大規模展示・商談会「大阪勧業展」を開催し、大阪府内の企業間のビジネスマッチングを行う。

② ビジネス交流・異業種交流

【情報交換、取引先・販路開拓など新たなビジネスチャンスの拡大】

会員同士の交流を深めるため、大阪市内の事業者（経営者・経営幹部）を対象に「大商交流大会」を開催するとともに、「在阪支社長・支店長と本会議所役員・議員との懇談会」などを実施する。また、支部においては、「淀川ビジネス・エキスポ2011」「モノづくりフェスタ in 東成・生野2011」「第7回産業交流フェア」といったビジネス交流会や、異業種交流会を開催し、中小企業の情報交換、取引先・販路開拓など新たなビジネスチャンスの拡大に資する。さらに、モノづくり企業データブックの作成や地域商店街の活性化イベントの開催支援など、地域特性を生かした事業を展開する。

【農商工連携によるビジネス交流の促進】

大阪・関西の農業法人などのビジネスシーズを大阪市内の商工業者につなぎ、農業分野での取引拡大を目指す「農商工連携フォーラム」を開催し、ビジネス交流を促進する。

【業種、国境を越えた技術革新（グローバル・クロス・イノベーション）の促進】

大阪・関西が優位な情報通信・医療機器などの企業と、海外の環境・医療・介護・コンテンツといった分野の企業をマッチングし、共同開発や技術提携の促進を目指す「グローバル・クロス・イノベーション振興事業」などを開催し、企業間のビジネス交流を促進する。

③ 企業（大学・研究機関・海外公的機関を含む）誘致

【海外企業の対日投資を通じた大阪経済の活性化】

「大阪外国企業誘致センター(O-BIC)」において、先端企業が集積する大阪湾ベイエリア地域を中心に、アジア地域のビジネス拠点としての大阪をアピールするとともに、海外企業の誘致に取り組む。とりわけ、大阪に優位性がある産業の関連企業を呼び込むため、大阪府・大阪市と共同で「関西・北米グリーンテックフォーラム」を開催する。また、在京の外資企業や外国公館などの二次進出を促進するほか、在阪外資企業の定着促進にも取り組む。

④ザ・ビジネスモールによる企業の広域取引の拡大支援

【会員企業の広域取引、販路拡大、事業拡大を支援する電子商取引機能の開発・提供】

会員企業の企業情報やPR情報、商談案件をサイト上で公開する商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」の利用を促進し、中堅・中小企業の会員企業の広域取引、販路・事業拡大を支援する。

⑤「商店街・賑わいプロジェクト」の推進

【商店街の振興・活性化を通じたまちの賑わい創り】

商店街活性化における5つの課題（財源確保、人材育成・交流、地域資源活用、地域連携促進、地域課題解決）を解決するため、誘客・販促などの効果が高く汎用性もある「100円商店街」を大阪市内の商店街で実施するほか、商店街を地域の賑わいの拠点、文化や歴史の情報発信地として捉えた商店街観光事業を実施する。また、商店街のイノベーションを促進するための具体策の紹介を行うフォーラムを開催する。

⑥サービス産業のイノベーション促進

【“サービス”全般の課題解決に資する新たなビジネスモデル・製品の創出】

飲食業や小売業などのサービス業や製造業のサービス部門の経営革新を支援するため、産学官連携によるプラットフォーム「関西サービス・イノベーション創造会議」を運営し、先進事例の紹介や“サービス”全般の課題解決に資するセミナーを開催するとともに、新たなビジネスモデル・製品の開発に向けた研究会（ワーキング・グループ）活動を行う。

⑦公共サービスの民間開放促進による企業のビジネス機会拡大

【市場化テストの推進を通じた公共サービスの効率化・民間開放の促進】

大阪府の大阪版市場化テスト監理委員会、大阪市提案競争型民間活用監理委員会の活動を通じて、幅広い分野の公共サービスの民間開放を促す。特に、大阪市に対して、第一次対象事業の民間開放の拡大を求める。

⑧貿易証明書の発給による企業の国際ビジネス支援

【特定原産地証明など貿易証明書の発給】

各種貿易証明書のほか、経済連携協定に基づく特定原産地証明書を発給し、企業の国際ビジネスを支援する。また、貿易実務、ビジネス英語、ビジネス中国語、国際ビジネス実務に関する各種セミナーなどの開催を通じて企業の貿易活動を支援する。

(2) 人材確保・育成

①人材確保（留学生の採用含む）の支援

【求人意欲ある企業の人材確保の支援】

企業が求める若手人材の採用を支援するため、正社員採用を前提に一定期間、新卒者・第二新卒者を派遣する「大商トライアル雇用事業」や、職業能力形成の機会に恵まれない求職者に企業での職業訓練の実施を支援する「ジョブ・カード事業」を実施する。また、留学生の採用を検討している中小企業に対して、募集方法や雇用手続きなどを解説する「外国人留学生採用セミナー」を開催し、留学生採用を支援する。

②次代の産業を担う人材育成

【大阪の企業家精神の伝承】

開館10周年を迎える大阪企業家ミュージアムでは、人材育成に加え、産業観光誘致にも力点を置き、国内外からの団体客を誘客する。また、来館者に企業家達の「高い志」「勇氣」「英知」を伝える展示・企画を実施し、現在に引き継がれている企業家精神を紹介する。

【将来の大阪を担う人材の育成】

小中高校生のキャリア教育、モノづくり教育などの「産業界の窓口」として「大阪キャリア教育支援ステーション」の活動を支援する。また企業・企業OBの協力を得て、実社会と結び付いた理科実験授業を大阪市内の小学校に提供する「理科大好き“なにわっ子”育成事業」を実施する。

③企業の人的資源の活性化とリスク管理に資する検定試験の実施

【本会議所企画検定試験などの実施】

企業の人的資源の活性化とリスク管理に資するため、本会議所の企画・開発による「メンタルヘルス・マネジメント検定試験」「ビジネス会計検定試験（財務諸表理解力検定）」をはじめ、簿記、販売士、ビジネス実務法務、環境社会（e c o）などの各種検定試験を実施する。

④企業人材の育成に資する講座・講習会の開催

【企業人材の能力向上、人材育成】

新入社員から経営者に至るまでの階層別研修や、「営業」「経理」「マーケティング」といった分野別研修など、企業の人材育成に役立つ講座・講習会を企画・開催する。加えて、経営革新手段としてのブランド構築に関するフォーラムや講演会も開催する。

(3) 創業・経営支援

①経営相談の実施

【中小企業の成長支援】

支部を中心に、経営指導員と専門家（中小企業診断士、税理士、弁護士、社労士など）が金融や労務、税務、創業、経営革新、ITなどの経営相談にきめ細かく応じるとともに、融資の斡旋や記帳指導を行う。また、各種の経営支援事業（小規模事業再生サポートセンター、事業承継サポートセンター、大阪府中小企業再生支援協議会など）と連携し、組織的に中小企業を支援する。加えて、販路開拓・取引相談窓口を設置し、事業者のニーズに応じた販路探しにあたる。さらに、豊富な経験や専門知識、技術を持った企業OB人材を、課題を抱える中小企業などに紹介し、経営革新を支援する。

②M&A・事業承継の支援

【経営者の交代期を迎える中小企業の事業承継支援】

中小企業の事業承継を支援するため、相談窓口での対応、セミナー開催、専門家派遣などを行う。また、後継者不在の企業に対しては、事業の引き継ぎを希望する企業とのM&Aなどを支援するため、「非公開企業のためのM&A市場」などを運営する。

③IT化支援

【中小企業のIT導入支援サービスの提供を通じた業務の効率化、販路拡大などの支援】

中小流通業を対象に、オンライン受発注システム「大商VAN」を提供する。また、人事労務面の問題解決のため、給与計算と人事労務の専門家によるコンサルティングを組み合わせた「人事労務総合サービス」を提供するほか、自社PRやインターネット通販を支援するため、ホームページ作成サービスやオンラインショップ構築サービス「b-Smile Shop」を提供する。

④ベンチャー企業の起業・成長支援

【創業後間もない企業の販路拡大、知名度向上、資金力強化、人材確保などの支援】

創業を支援する「ベンチャーキャンプ」や、将来有望なベンチャー企業を選定して集中的に支援する「大商EVEシステム」を実施するとともに、エンジェルとの出会いの場を提供する「棧（かけはし）ネット」の運営を通じて、ベンチャー企業の資金調達を支援する。また、ベンチャー企業の成長や新規株式公開を支援する「だいしょうベンチャークラブ」を大阪証券取引所と共同で運営する。

⑤コミュニティ・ビジネス（ソーシャルビジネス）の支援

【公共に頼らない市民役のまちづくりの促進・社会起業家の創出・事業支援】

大阪NPOセンターと共同で「CB・CSOアワードおおさか」を実施し、新たな公共の担い手として期待されるコミュニティ・ビジネス（ソーシャルビジネス）による優秀な取り組みを表彰し、事業活動のPRと経営支援を行う。

⑥施策説明会・研究会の実施

【企業の関心が高いテーマに関する説明会や研究会の実施】

「資金繰り」「円高」「環境法令対応」「技術・事業開発」「企業法務」など、企業の関心が高く、対応が迫られているテーマに関する施策説明会や研究会を実施する。

⑦会員企業の円滑な資金調達支援

【大商プレミアム融資など会員企業向け金融メニューなどの拡充】

民間の金融機関と連携した、会員限定の「大商プレミアム融資」や、業種別に売掛債権を保証する「グループ取引信用保険」により、会員企業の円滑な資金調達に資する。また、信用金庫との連携を強化し、地元自治体の制度金融の利用を促進する。

⑧各種共済制度の普及

【生命共済制度はじめ各種共済・保険、福利厚生事業の推進】

本会議所会員組織のスケールメリットを生かし、主に中堅・中小企業向けの各種共済制度の普及を図る。かねて要望の強かった経営者保障プランを新たにスタートさせるとともに、生命共済、経営セーフティ共済を拡充し、特定退職金共済、がん・医療保険、大商401kプラン、PL保険、業務災害補償プランなどを引き続き推進する。さらに、「大商CLUB CCI」事業など従業員向けの福利厚生サービスを提供するほか、会員企業の業績向上に貢献のあった従業員などを表彰する「優良商工従業員表彰」を実施する。

(4) インフラ整備

①道路・港湾・鉄道などの都市インフラ整備の促進

【大阪・関西の経済発展に不可欠な道路・港湾・鉄道などの都市インフラ整備の促進】

阪神高速淀川左岸線延伸部の早期整備、新名神高速道路の抜本の見直し区間を含めた全線早期完成、「国際コンテナ戦略港湾」に選定された阪神港の早期整備、リニア中央新幹線の早期大阪延伸など、大阪・関西の経済発展に不可欠な都市インフラ整備を促進するための意見要望活動を行う。また、なにわ筋線、関空リニアなどの鉄道路線の整備に関する意見要望活動を行う。

②関西国際空港全体構想の促進

【関西国際空港全体構想の実現】

関西国際空港の欧米路線の充実、LCCの路線誘致、国内線ネットワークの充実などに向けて、プロモーション団を派遣するとともに、貨物ハブを目指し、路線誘致の支援、二期島への貨物等関連施設の建設促進や関空の利用促進に向けた広報・PR活動を行う。また、伊丹空港との経営統合を通じて、関西国際空港を首都圏空港と並ぶ我が国の国際拠点空港とし、その機能強化を図る。

Ⅱ. 国・自治体などへの政策提言・要望活動の精力的実施

(1) 「千客万来都市OSAKAプラン」実現のための提言・要望活動の精力的実施

「千客万来都市OSAKAプラン」に盛り込んだ「戦略プロジェクト」や「基盤強化」の実現のために、国や大阪府・大阪市への政策提言・要望活動を精力的に実施する。

(2) 会員企業・小規模企業・各業種の業況などの機動的な把握

会員企業対象の経営・経済動向調査や小規模企業対象の景況調査、業種別業況ヒアリングなどを随時実施し、政策提言・要望活動や事業活動に反映させる。

(3) 企業の経営環境改善についての提言・要望

現下の厳しい経済社会の動向を的確に捉えるとともに、企業ニーズ・経営の現場の声を十分盛り込み、金融、税制、中堅・中小・ベンチャー企業振興、規制緩和などの政策提言・要望活動を精力的に行う。

(4) 地元自治体への提言・要望

大阪府・大阪市の行財政改革や公共サービスの民間開放、産業政策・観光振興策への重点的取り組みなどに向けた具体的政策提言・要望活動を積極的に行う。

(5) 提言・要望の実現に向けた活動の精力的実施

提言・要望の実現に向け、国・自治体などに対して精力的な活動を行う。また、要望内容やその成果を会員企業に対しPRするとともに、マスコミ・機関紙などを通じた対外広報活動を展開する。

Ⅲ. 組織基盤の強化

(1) 効果的な広報・PR活動の実施

平成16年3月から6年間会頭を務めた野村明雄・前会頭の顕彰事業として、朝日放送のラジオ番組で、中小企業向けに情報を提供するコーナー（放送時間＝毎週日曜日、午前11時40分頃から約10分）を設ける。また、多岐にわたる本会議所事業を分かりやすく紹介した「大商便利帖」を改訂するほか、機関紙「大商ニュース」やホームページ、大商メールステーションなどにより、本会議所事業の広報・PRを精力的に行う。加えて、本会議所の活動が一層マスコミに取り上げられるよう、報道関係者への広報活動に注力する。

(2) 3万会員の回復

会員訪問活動などで集めた会員の声や要望などを事業運営に反映させ、会員（顧客）満足度の向上を図るとともに、非会員向け入会勧誘事業を実施するなど会員増強運動を強力に展開し、3万会員の回復に努める。

□ 専門委員会 主要活動一覧

委員会 【 】は担当部署	平成 23 年度 活動方針・ミッション	主たる活動・具体的な事業
経済政策委員会 【 経済産業部 】	<ul style="list-style-type: none"> ○活力ある経済社会の実現に向けた取り組み ○地域経済を牽引するエンジン産業の振興に向けた取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ○企業の経営環境の改善や、大阪・関西の活力増進、わが国経済の早期回復に向けた経済政策、地方行財政に関する意見・要望の建議 ○政策提言活動の精力的実施 <ul style="list-style-type: none"> ・政府関係機関や与党、自治体への要望活動の精力的実施、日本銀行総裁との懇談会の開催 ○「市場化テスト」促進に向けた活動 ○経営経済動向調査の実施
企業法制委員会 【 経済産業部 】	<ul style="list-style-type: none"> ○企業活動の円滑化、企業活力の向上を図る企業法制の整備に向けた取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ○法律懇話会、企業法実務基礎講座の開催 ○企業法制分野の最新情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・法改正や制度変更に応じたセミナーなどの開催 ○企業活動の円滑化、企業活力の向上を図る企業法制の整備に向けた意見・要望の建議
税制委員会 【 経済産業部 】	<ul style="list-style-type: none"> ○企業の活力増進や地域経済の活性化に資する税体系の構築に向けた取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ○企業の活力増進や地域経済の活性化に資する税制改正の実現に向けた要望の建議（「平成24年度税制改正に関する要望」など） <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査や委員会・幹事会での議論を通じた会員企業の意向反映、与党や政府関係機関への要望活動の精力的実施
中堅・中小企業委員会 【 経済産業部 】	<ul style="list-style-type: none"> ○中堅・中小企業の競争力や経営基盤の強化に向けた取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ○中堅・中小企業の活力増進に向けた意見・要望の建議（「平成24年度中小企業対策に関する要望」など） ○政策提言活動の精力的実施 <ul style="list-style-type: none"> ・部会・支部におけるニーズの把握、アンケート調査による会員ニーズの把握、与党・政府関係機関・自治体への要望活動の実施、名京阪神4商工会議所中小企業懇談会による中小企業が直面する諸問題についての意見交換
モノづくり振興委員会 【 経済産業部 】	<ul style="list-style-type: none"> ○大阪・関西のモノづくり力を生かし、世界市場に向けた「環境貢献型産業」の振興 ○産産（大手と中小）や産学官連携による新産業・新事業創出の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○モノづくり技術の底上げによる新産業・新事業創出の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・環境・新エネルギー産業の研究開発拠点化事業（MoTT@ OSAKA フォーラム（もっと 大阪）、情報家電ビジネスパートナーズ（Digital Concept Partners : DCP）、水ビジネス・水関連技術の拠点化＜環境推進委員会との共同事業＞、モノづくり企業の技術開発の推進 ○国際競争力向上に資する最新の技術・経営情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・技術・事業開発研究会、モノづくりの現場を訪ねて、新エネルギー産業参入セミナーなどの開催 ○大阪府・大阪市の国際戦略総合特区申請に協力 ○近畿経済産業局の「次世代電子・エネルギー技術産業ナンバーワン戦略プロジェクト（Project NEXT）」との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪の企業が有するユニークかつ先端的な技術の海外展開の促進

委員会 【 】は担当部署	平成 23 年度 活動方針・ミッション	主たる活動・具体的な事業
<p>ベンチャー 振興委員会 【 経済産業部 】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大阪経済の基盤強化を図るため、地域経済を支える企業の創業、特にベンチャーの起業・成長支援を実施 ○本会議所が取り組むべきベンチャー振興施策を立案・実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○グローバル・クロス・イノベーションによる新産業創出事業 <ul style="list-style-type: none"> ・独創的で優れた技術を有する海外ベンチャー企業を団体で受け入れ、セミナーや在阪企業との商談会などを通じて、質の高いビジネス交流を図る ・複数の分野の融合（ITと環境など）に事業の主眼を置き、クロスイノベーションによる成功事例や最新動向などの講演会などを開催 ○棧ネットの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ベンチャー企業とエンジェル（投資家）との出会いを提供。登録企業の発掘に努めるとともに、登録企業による事業計画説明会を年間3～4回程度開催。また、棧ネット登録者など創業期の経営者向けに法律、経理などに関するセミナーを開催 ○大商EVEシステムの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・設立後10年間で雇用を伸ばしている経営者にはある共通項目があり、これを多く有する優良ベンチャー企業を年間数社認定。支援対象の認定企業に対しては、資金提供や販路開拓、経営支援などを集中して実施（ハンズオン支援）し、さらなる成長を支援 ○ベンチャーキャンプの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・合宿形式でベンチャー企業の事業計画書やプレゼンテーション資料を集中的にブラッシュアップ。ベンチャー企業に公認会計士などのアドバイザーが付き、事業計画やプレゼンテーションの基本を指導 ○だいしょうベンチャークラブの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・上場や高成長を目指す企業経営者を対象に、上場した経営者が講師を務め、体得した起業家精神やベンチャー企業経営者としての舵取りなどを伝授。特別講演会、ベンチャーキャピタル向け事業計画発表会も開催 ○「日韓部品素材調達商談会」への参加 ○行政や他のベンチャー支援機関が実施する類似事業との連携
<p>ライフサイエンス 振興委員会 【 経済産業部 】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域経済を牽引するエンジン産業としてのライフサイエンス産業の振興を目指した取り組み ○関西圏における世界トップレベルのバイオクラスター創成の促進 ○企業や研究機関が集積する大阪を目指した取り組み ○革新的な研究開発の事業化促進を可能とするオープンイノベーションを進める仕組みの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ○バイオクラスター創成に向けた振興戦略の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・関西バイオ推進会議国際連携委員会の運営と大阪圏ライフサイエンス推進協議会との連携 ○先進的な医療と既存製造業の技術力を生かした新しいビジネス創出を目指す医療機器・研究開発支援機器開発の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・次世代医療システム産業化フォーラムの実施 ・医工連携、産学連携に加え、産産連携を強化 ・米国医療機器クラスター・ミネソタ州との連携事業を実施 ○創薬分野の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・創薬シーズ・基盤技術アライアンス・ネットワーク（DSANJ）の運営 ・DSANJをベースにした疾患別・国別・組織別商談会の開催 ○バイオベンチャーの創出、研究成果の事業化促進 <ul style="list-style-type: none"> ・バイオビジネスアワードの実施 ○海外のバイオ関連企業・機関との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・関西バイオ推進会議国際連携委員会による海外バイオクラスターとの交流事業の実施、バイオチームバリ地域・ライフサイエンスコリドーフランス・クイーンズランド治験ネットワーク、ベルギーフランダース・バイオ ○産学官民・オール関西の連携による国際級メディカル・ポリスの形成 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府と協力して、ライフイノベーションの拠点形成を目指す「国際戦略総合特区」を申請
<p>環境推進 委員会 【 経済産業部 】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大阪・関西地区の企業における環境経営の取り組み支援と環境レベルの向上 ○海外展開の視点を取り入れた環境・エネルギー産業振興の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○企業の環境経営への取り組み支援 <ul style="list-style-type: none"> ・「中小企業のための環境法令対応支援セミナー」の開催、地球温暖化対策への対応支援（「改正『省エネ法』・『温対法』の対策実務講座」の開催、国内クレジット制度をはじめとする温暖化対策に向けた行政の施策や各種支援策の情報提供など）、国内外における化学物質規制への対応支援、「環境問題研究会」、環境経営に役立つテーマをタイムリーに提供する「環境推進関連セミナー」の開催 ○環境・エネルギー産業振興への支援くモノづくり振興委員会との連携事業 <ul style="list-style-type: none"> ・水ビジネス・水関連技術の拠点化事業 大阪・関西地域が有する水処理関連の技術分野での産業集積を活用し、大企業・中小企業と行政との連携を強化し、府内中小企業の水ビジネス分野への進出や水関連の機器・技術の向上、また、そのための交流組織（プラットフォーム）の形成を目指す ・「MoTTo OSAKA フォーラム（もっと 大阪）」事業に係る支援 ・「新エネルギー産業参入セミナー」の開催 ○環境行政との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・環境行政の施策などに対する政策提言・要望、環境行政施策の周知協力

委員会 【 】は担当部署	平成 23 年度 活動方針・ミッション	主たる活動・具体的な事業
<p>流通活性化委員会 【流通・サービス産業部】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○千客万来都市 O S A K A プランの展開 ○中堅・中小企業の新規取引活性化、販売促進の支援を行う ○流通業に関する情報収集・提供を行い、経営革新を支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ○「買い物観光魅力強化エリア（「船場～なんば」、「天王寺・あべの」）の整備及び協働事業」 ・旅游都市化推進プロジェクトのアクションプランの一つ「インバウンドによる買い物消費拡大」に資する事業を実施する。特に、「船場～なんば」「天王寺・あべの」を強化エリアとして、大阪市、百貨店などの商業施設、商店街と協働して、海外からの旅行者・ビジネス客による買い物消費拡大に向けた事業を実施する ○「商店街・賑わいプロジェクト」の実施 ・商店街活性化を目的に、「財源確保」「人材育成・交流」「地域資源活用」「地域連携促進」「地域課題解決」の5項目における課題の達成・克服に向けた事業を実施する。なかでも、100円商店街の更なるノウハウ向上を通じた普及・推進を目指す ○「買いませ！売れ筋商品発掘市」の実施 ・中堅・中小メーカー・卸売企業に、大手流通業・外食チェーンなどと確実に商談できる場を提供するとともに、大手流通業などには新たな売れ筋商品発掘の機会を設けることによって、新規取引の活発化を支援する。また平成22年度に初めて実現した海外大手小売業の参加を更に推進する。今年度は9月に大阪国際会議場で開催する ○流通業の動向についての情報収集を行い、適宜セミナーなどで情報提供する ○各地の商業活性化の取り組みについて情報収集する
<p>都市再生委員会 【地域振興部】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○都市のプレゼンスと求心力の高い大阪、美しいまち、安全・安心して過ごせる大阪を目指した取り組み ○企業やNPO、個人など様々な主体による、地域と密着したまちづくり活動の推進 ○大阪の再生に向けた都市基盤整備の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○「大阪・シビックプライド醸成」事業の推進 これまで進めてきた「町民社会ルネッサンス」の精神を土台とし、今後はさらに市民の誇り“シビックプライド”が高まる都市づくりを目指し、以下の3つの観点から事業を実施する ・まちの賑わいづくりに向けた活動（コミュニティ・ビジネスの支援、「なにわなんでも大阪検定」の実施など） ・まちの美しさ、魅力づくりに向けた活動（水辺の賑わいづくりの推進） ・安全・安心のまちづくりに向けた活動（放置自転車問題対策の推進など） ○集客重点地域（ミナミ地区など）の整備・活性化 ○関西国際空港全体構想の整備促進 ○道路・港湾・空港などの都市インフラ整備の促進
<p>ツーリズム振興委員会 【地域振興部】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○旅游都市化推進プロジェクト事業の展開 ○中国を中心としたアジアからのインバウンドを促進し、その経済効果を大阪全体へ波及させるためツーリズム産業の振興に取り組む ○「なにわなんでも大阪検定」の実施を通じた観光振興プロジェクトの展開 	<ul style="list-style-type: none"> ○大阪城を核とした観光振興 ・大阪府・大阪市との連携により地域活性化総合特区に申請するなど規制緩和を促進するとともに、観光にぎわい施設の設置支援を行う。多彩なイベントを通じて、大阪城周辺の集客力強化を図る ○インバウンド拡大などに対する支援 ・中国からの観光客増大に向けて、施策実施を行政に要望するとともに、インセンティブツアー誘致や、クルーズ船の大阪港誘致を目指したプロモーション活動を行う ○大阪ナイトカルチャー事業の実施 ・上方伝統芸能、近代建築など大阪の文化資源を活用した夜型観光メニューの拡充を図る ○「なにわなんでも大阪検定」の実施 ・7月に実施する「なにわなんでも大阪検定」に都市再生委員会とともに取り組み、同検定の実施を通じた観光振興プロジェクトを展開する ○広域連携による観光振興 ・京都、神戸、奈良などとの広域連携による観光振興を推進する。九州新幹線全線開業を契機とした九州との連携も行き交流拡大を促進する

委員会 【】は担当部署	平成 23 年度 活動方針・ミッション	主たる活動・具体的な事業
<p>人材育成委員会 【人材開発部】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大阪の産業・企業を支える人材の育成と中小企業の人材確保支援 ・企業の人的資源の活性化とリスク管理に資する大商企画検定試験をはじめ、各種検定試験や各種研修事業などを通して、企業活動と経営を支える人材の育成を支援する ・大阪の企業家精神の伝承やキャリア教育支援などを通して、次代の産業を担う人づくりを推進する ・求人意欲のある中小企業の人材確保（留学生の採用を含む）を支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ○本会議所企画検定試験（メンタルヘルス・マネジメント検定、ビジネス会計検定）の普及促進、日本商工会議所および東京商工会議所主催検定試験の施行 ○階層別や担当・分野別研修など、人材育成に役立つ講座・講習会の開催 ○開館10周年を迎える大阪企業家ミュージアムの利活用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪の誇る偉大な先人の企業家精神を伝える展示・企画の実施 ・経済都市大阪をPRする施設として、国内外のインバウンド促進に向けた取り組み推進 ○キャリア教育の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・学校と企業を結ぶ産業界の窓口である「大阪キャリア教育支援ステーション」との連携による小中高校生のキャリア教育の支援、ならびに同ステーションの在り方の検討 ○ジョブ・カード事業を通じた中小企業の人材確保支援 ○若年者の就労支援 <ul style="list-style-type: none"> ・大商トライアル雇用事業の実施 ・大学生のための仕事を考えるセミナーの開催 ・留学生採用に関するセミナーの開催 ○優良商工従業員表彰事業の実施
<p>企業経営支援委員会 【流通・サービス産業部】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域商工業に活力があふれる大阪、都市のプレゼンスと求心力が高い大阪を目指した取り組み ○会員企業の経営革新・ビジネス機会の創出と経営支援事業の地域展開 	<ul style="list-style-type: none"> ○ビジネス交流促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪勧業展の実施、ザ・ビジネスモールによる企業の商取引拡大支援事業の実施、農商工連携フォーラムの開催、元気経営のカギ発表会&交流会の実施 ○金融・保険事業 <ul style="list-style-type: none"> ・大商プレミアム融資制度の実施 ○福利厚生事業 <ul style="list-style-type: none"> ・大商401kプランの実施 ○相談・情報提供事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ワンストップによる相談機能（ビジネス・ホームドクター）の強化、各種専門相談、人事労務総合サービス、法律講演会の実施 ○その他サービス事業 <ul style="list-style-type: none"> ・大商VAN、非公開企業のM&A市場の実施
<p>国際ビジネス委員会 【国際部】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○アジアの成長力を取り込み、ビジネスチャンスの拡大と新興国市場の開拓を目指した取り組み ○在阪企業などの国際ビジネス支援 ○大阪・関西の知名度向上・魅力発信 	<ul style="list-style-type: none"> ○新興国市場開拓プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・新興国市場販路開拓プラットフォーム事業による情報提供、トップセールスミッションによる新興国市場の開拓支援、海外バイヤーとのマッチング、中国ビジネス支援室の運営 ○ビジネス基盤の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪外国企業誘致センター（O-BIC）の運営 ○在阪企業などの国際ビジネス支援 <ul style="list-style-type: none"> ・海外マッチング支援（国際ビジネス支援サイト）、中堅・中小企業の国際ビジネス支援（情報提供・国際人材育成支援など）、貿易証明の発給 ○大阪・関西の知名度向上・魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> ・外国要人・ミッション、在日外国公館・団体などへの魅力発信、英文メールマガジン・英文・中文ホームページなどによる情報発信

部会等 主要活動一覽

(平成23年3月18日現在)

部会 【 】は担当部署	所属業種	会員数	主たる活動・具体的な事業
金属部会 【経済産業部】	金属鉱業、金属製品・材料製造・加工・卸売業 など	1,835	○部会員の事業活動に役立つ業界動向や経営・技術などに関する最新情報の提供（講演会など） ・講演会テーマ例：新しい金属加工技術、レアメタル代替金属材料の開発 ○新入社員向け研修見学会 ○他の部会・委員会との連携
機械部会 【経済産業部】	機械器具・同部品製造・卸売・修理・賃貸業 など	2,747	○部会員の事業活動に役立つ業界動向や経営・技術などに関する最新情報の提供（講演会、工場見学会など） ○「新エネルギー産業」参入のための連続講座 ○他の部会・委員会との連携
化学・エネルギー部会 【経済産業部】	化学製品製造・卸売業、医薬品製造業、燃料製造業、電気業、ガス業、熱供給業、水道業 など	2,069	○部会員の事業活動に役立つ情報の提供（講演会・見学会の開催） ・講演会テーマ例：資源・エネルギーの安定確保に向けた戦略、新エネルギーの開発動向や今後の展望、“ポスト京都議定書”の動向、国内外の化学物質規制への対応、環境経営への新しい取り組みなど ・見学候補先：メガソーラー発電所、先進的なカイゼン活動に取り組む化学製品製造工場、電力供給事業併設の都市型製油所など ○環境推進委員会など関連部会・委員会との合同事業の実施
繊維部会 【流通・サービス産業部】	繊維・衣服等繊維製品・身の回り品製造・加工・卸売業 など	1,463	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・見学会の開催） ・講演会テーマ例：平成24年春夏・秋冬ファッショントレンド、業界動向など ・見学候補先：先進的企業の工場など ○OSAKA STYLING EXPO 2011との連携
建設・建材部会 【地域振興部】	建築業、木材・木製品製造業、建物サービス業、設備工事業、林業、土木建築工事業 など	3,488	○部会員への最新情報の提供と会員の交流促進を目的とした講演会 見学会の開催 ・講演会テーマ例：大阪の社会資本整備について、先進諸国の建設産業の動向、都心再開発の状況など 必要に応じ合同部会を開催 ・大阪あるいは他都市の開発現場などの見学
貿易部会 【国際部】	各種商品輸出入業 など	1,163	○国際経済情勢などに関する講演会 ○通商政策、国際貿易取り決めなどに関する政府担当者、学識経験者などによる説明会の開催 ○人材育成のための各種事業 ・貿易実務セミナーの開催 ・貿易関係研修会の開催 ・通商関連施設などの見学・視察 ○その他 貿易部会員に有益と思われる事業（国際ビジネス委員会などとの共催を含む）
小売部会 【流通・サービス産業部】	各種商品小売業 など	1,782	○部会員の経営に役立つ最新情報の提供（講演会やセミナー、見学会などの開催） ・中小企業が取り組む顧客満足度向上を図る事例紹介 ・地域に密着し、独自の販売戦略で成功する事例紹介 ・新たに開発される大型商業施設などの視察・研究
生活用品部会 【地域振興部】	皮革製品・家具・文具・楽器・装飾品・貴金属・履物・玩具・陶磁器・建具・家庭用品製造・卸売業 など	1,371	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会の開催） ○他部会との合同部会の開催による部会員間の交流促進 ・講演会テーマ例：ヒット商品の開発事例紹介、業界動向など ・消費者モニター会の開催

部会 【 】は担当部署	所属業種	会員数	主たる活動・具体的な事業
紙・印刷部会 【経済産業部】	パルプ・紙・紙加工品製造業、印刷業、製版業、製本業、印刷に伴うサービス業 など	1,284	<ul style="list-style-type: none"> ○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・見学会の開催） ○他部会との合同部会の開催による部会員の相互交流促進 ○中小企業向けセミナーなどの開催による部会員とその他企業の交流促進 ○若手社員研修見学会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・若手社員向け製紙・印刷関連工場の見学会
食料部会 【流通・サービス産業部】	農業、漁業、食料品・飲料製造・卸売業、飲食店 など	1,763	<ul style="list-style-type: none"> ○講演会や見学会を通じた各種情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・特に、部会員の経営に直結する問題 ・講演会テーマ例：百貨店増床ラッシュにおけるデバ/地下動向、世界の食料需給動向など ・見学会テーマ例：植物工場見学会など ○消費者モニター会など必要に応じて他の部会との合同部会を開催
金融部会 【経済産業部】	銀行・信託業、投資業、証券業、保険業、保険媒介代理業、保険サービス業、商品取引業、その他金融業 など	491	<ul style="list-style-type: none"> ○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会の開催） <ul style="list-style-type: none"> ・講演会講師例：日本銀行幹部、財務省幹部、金融庁幹部、証券取引等監視委員会幹部、経済財政白書執筆責任者、学識経験者 ○中小企業向けセミナーなどの開催による部会員との交流促進
運輸部会 【地域振興部】	鉄道業、道路旅客運送業、道路貨物運送業、水運業、航空運輸業、倉庫業、運輸に付帯するサービス業 など	1,174	<ul style="list-style-type: none"> ○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・見学会の開催） ＜考えられるテーマ＞ 東アジア経済圏と日本のロジスティクス、都心部の交通需要マネジメント など
サービス産業部会 【流通・サービス産業部】	不動産業、物品賃貸業、旅館、駐車場、人材派遣業、デザイン業、警備業、教育施設、廃棄物処理業、経営コンサルタント、その他サービス業 など	4,588	<ul style="list-style-type: none"> ○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会の開催） <ul style="list-style-type: none"> ・講演会テーマ例：サービス産業の最新動向と展望、サービス産業における雇用の現状と課題、最近の景気動向についてなど ○分科会（経営理念分科会、人材育成分科会、不動産分科会）の開催 ○サービス産業のイノベーション促進に向けた活動
情報・通信部会 【経済産業部】	新聞業、出版業、通信業、放送業、情報サービス・調査業、広告業 など	1,795	<ul style="list-style-type: none"> ○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・視察会の開催） <ul style="list-style-type: none"> ・タイムリーな話題による講演会の開催 ・国の内外を問わず情報・通信分野で発展が目覚ましい地域や企業を訪問・視察 ○他部会や関係団体との共催による講演会・交流会の開催、異業種との事業提携促進 ○情報セキュリティ振興事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティシステム構築の必要性や情報システムの運用・管理体制全般に関する啓発セミナーの開催 ・セキュリティ認証（プライバシーマーク、ISO27000、PCI/DSSなど）導入希望企業に対するセミナー、個別コンサルティングサービスの提供 ○情報通信関連他団体・機関とのコラボレーション
名称 【 】は担当部署	対象	会員数	主たる活動・具体的な事業
女性会 【総務広報部】	女性経営者・幹部	174	<ul style="list-style-type: none"> ○女性経営者・幹部の資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ・講演会・セミナー、経営事例発表会などの開催 ・委員会を通じた活動推進・相互研鑽、機関誌「女性会NOW」の発行 ○女性経営者同士の交流・ネットワーク拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・全国商工会議所女性会連合会、近畿商工会議所女性会連合会、大阪府商工会議所女性会連合会の総会・講演会・研修会への参加や国内外の女性経営者・幹部との交流・懇談会の開催 ○男女共同参画社会の実現や女性起業家育成の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・女性起業家大賞の推薦・表彰や大阪府などとの啓発活動

□支部 主要活動一覧

大阪商工会議所は、平成15年4月に10支部体制をスタートさせ、エリア・チェンバー（身近な地域の商工会議所）として、支部事業の充実によるサービス強化を図ってきた。平成23年度は、引き続き「なくてはならない経済団体」を目指して、大阪経済の活性化と会員企業の経営支援に資する事業を重点的に実施する。

各支部では中小企業の事業者、なかでも能動的に経営改善に取り組む事業者の支援ニーズに即した質の高い経営相談支援を柱に、地域の中小企業の活性化や創業支援に向けての取り組みや各支部の地域特性や実情に応じた個別事業を展開する。

1. 中小企業の経営支援の充実（全支部）

(1) 事業者のビジネスホームドクターとして、専門家と連携し、より専門的な相談に応じられるワンストップによる相談機能の強化・体制を整備することにより、経営相談業務の一層の充実を図り、地域の事業者の経営改善に努める。

- 金融、税務、法律、労務やITなど経営に関する相談・経営支援業務の充実
- 小規模事業者経営改善資金融資（マルケイ融資）の推薦
- 経営改善やIT活用に役立つ経営改善講習会、講演会などの開催
- 創業者などの記帳能力向上のための近畿税理士会推薦の税理士と連携した記帳継続指導、決算申告指導の実施
- 取引先の倒産に備える中小企業倒産防止共済制度の加入促進、貸付業務の推進
- 小規模企業共済制度の加入促進
- 様々な分野の専門家の派遣により課題解決を支援するエキスパートバンク事業の普及と利用促進
- 生命共済、特定退職金共済をはじめとする共済制度、福利厚生制度や各種会員サービス事業のPR・利用促進

(2) 新規取引先の開拓や人脈拡大、ビジネス機会の創造、地域の活性化を図る。

- 異業種交流会、女性会の活動支援 など

(3) 支部ならびに支部事業の広報を積極的に展開し、支部利用の促進を図る。

- 各支部のホームページの内容充実 など

2. 地域活性化への協力（全支部）

地域経済団体として、行政や各種団体と協力して商店街活性化・地域活性化事業に協力する。

- 大阪市優良店舗コンクールへの協力 ほか

3. 地域のニーズや特性に応じた支部独自事業の実施（各支部）

- モノづくり支援のための「展示商談会」の開催
製造業が集積する地域での新製品、サービスの展示・商談会
- 商店街マップなど地域産業マップの作成による地域活性化 など

(下線部=新規事業)

①新淀川支部 「淀川ビジネス・エキスポ2011」

「技術と創意で築く地域ブランド」をテーマに、淀川3区に立地あるいは拠点を有する企業・団体の独創的で魅力的な製品やサービスなどを紹介する展示会を開催する。

②北・都島・福島支部 「創業者向けセミナー」

チャレンジ精神をもって創業しようとする大阪府下の創業予定者(第二創業予定者を含む)をハンズオン型で支援し、新たな雇用の創出・大阪経済の活性化に寄与する。

③旭・城東・鶴見支部 「旭・城東・鶴見ものづくりリデータブック(仮称)」

旭区・城東区・鶴見区でがんばる、ものづくり事業者(製造業)のガイドブックを作成し、地域振興に貢献する。

④中央支部 「飲食店開業支援事業(ミナミベンチャーウィーク)」

飲食店開業・改装希望者向けの総合相談会「ミナミベンチャーウィーク」を開催し、中央区、とりわけミナミ地区の飲食業の創業者および創業予定者を支援する。

⑤此花・西・港支部 「街中イベントを活用した商店街活性化事業」

商店街の魅力発信並びに集客力向上を図るため、「目にごちそう、お腹にごちそう、心にもごちそう」をテーマとするマラソンを開催する。

⑥東成・生野支部 「モノづくりフェスタ in 東成・生野2011」

地元の優れた「モノづくり」の製品や技術、企業を紹介する展示会を開催し、「東成・生野」がモノづくりの先進地域であることをアピールするとともに、ビジネスチャンスの拡大を図る。

⑦天王寺・阿倍野支部 「天王寺・阿倍野バーチャル勧業展2011」

ユニークな製品・商品・サービスを持つ中小企業を大阪市立デザイン教育研究所の協力を得て動画取材し編集する。これらをインターネット配信することにより、各事業者の一層の販路拡大につなげる。

⑧大正・浪速・西成支部 「国際版グルメマップ」

外国語を併記した飲食店マップを作成し情報提供することにより、飲食店へ顧客を誘導し、売り上げの拡大を支援する。同マップの掲載店には外国語メニューの作成支援など、受け入れ体制の整備も支援する。

⑨東住吉・平野支部 「第7回産業交流フェア」

地域発のモノづくり企業の展示交流会を開催することで、地域の製造業を地元の企業や住民らに幅広く知ってもらい、地域ブランド創出や地域活性化を図る。

⑩住之江・住吉支部 「第3回虫の目なにわ講演会」

住之江・住吉支部管内を代表するモノづくり企業の経営者を招いて講演会を開催し、後日、さらにその講演者の企業の工場などの現場を訪問し、元気企業の秘訣を探る。

4. 運営基盤の強化(全支部)

各支部の事業参加とPRを通じて会員基盤の強化を促進する。

□本会議所が事務局を担当する団体等一覧

総務広報部

- 近畿商工会議所連合会
- 大阪府商工会議所連合会
- 近畿商工会議所女性会連合会
- 大阪府商工会議所女性会連合会
- 大阪商工会議所新人会
- 大阪商工会議所議員懇親会
- 大阪チェンバーゴルフ

国際部

- 大阪対外ビジネスプロモーション協議会
- 関西日加協会
- 産業交流センター

経済産業部

- 大阪経済調査会
- NPO法人バイオビジネス・ステーション
- 関西バイオ推進会議 国際連携委員会
- 大阪圏ライフサイエンス推進協議会
- 栈ネット運営協議会
- 大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会
- だいしょうベンチャークラブ運営協議会

地域振興部

- 東横堀川水辺再生協議会
- 大阪城・上町台地エリア魅力創出実行委員会

中小企業振興部

- 大阪府中小企業再生支援協議会
- 大阪中央地域活性化推進協議会
- 大阪スタイリングエキスポ実行委員会
- 専門図書館関西地区協議会

人材開発部

- 大阪販売士協会
- 大阪簿記会計学協会
- 企業家研究フォーラム
- 大阪キャリア教育支援拠点運営協議会
- 大阪府地域ジョブ・カードセンター

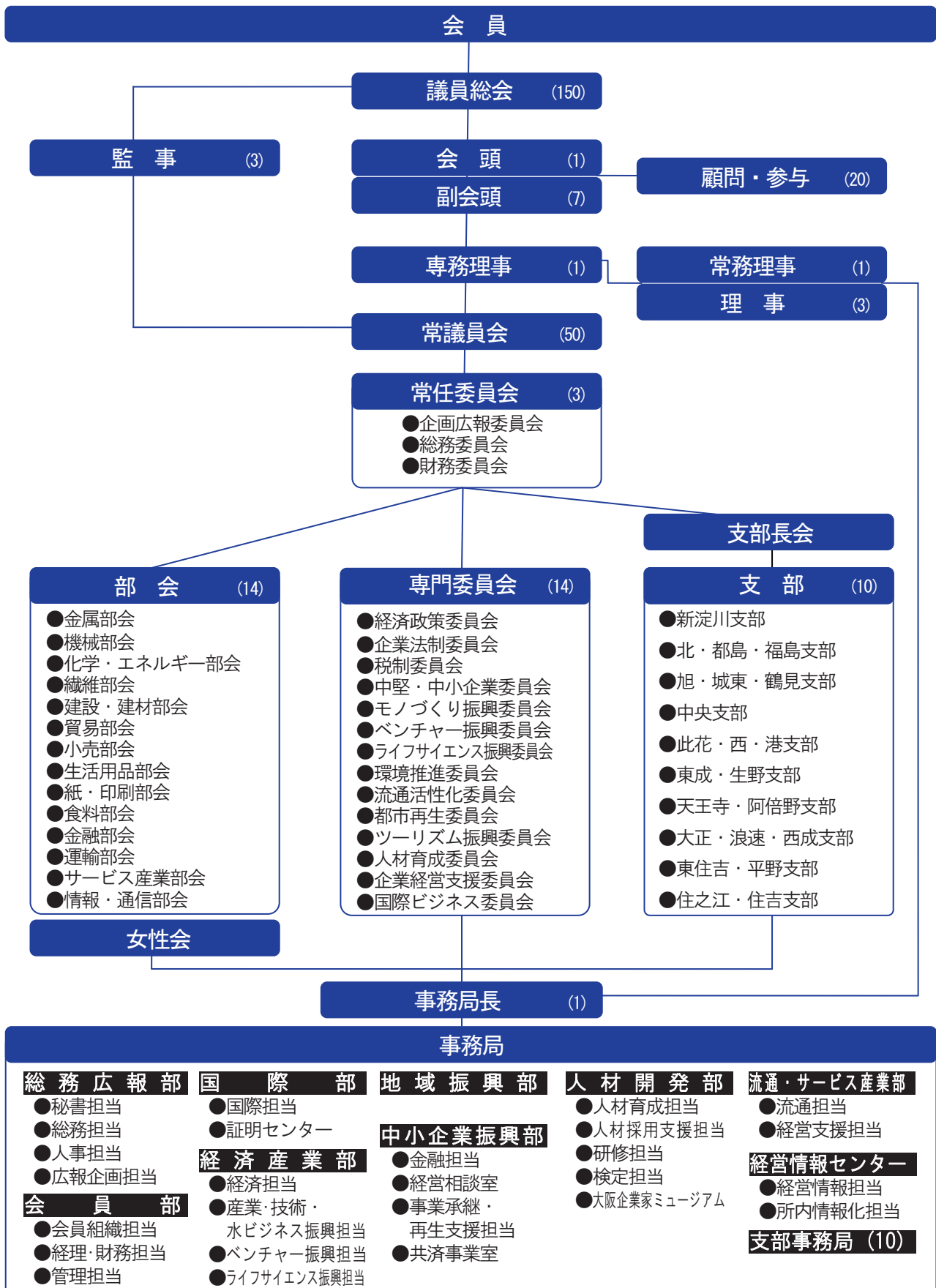
流通・サービス産業部

- 「食の都・大阪」推進会議

経営情報センター

- 全国地域VAN事業者協議会

組織図



事務局連絡先一覧

●本部

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8

(最寄駅: 地下鉄堺筋線・中央線 堺筋本町駅、谷町線 谷町四丁目駅)

○総務広報部

・秘書担当 TEL. 06-6944-6371
・総務担当 TEL. 06-6944-6211
・人事担当 TEL. 06-6944-6231
・広報企画担当 TEL. 06-6944-6324

○会員部

・会員組織担当 TEL. 06-6944-6251
・経理・財務担当 TEL. 06-6944-6265
・管理担当 TEL. 06-6944-6268

○国際部

・国際担当 TEL. 06-6944-6400
・証明センター TEL. 06-6944-6411

○経済産業部

・経済担当 TEL. 06-6944-6304
・産業・技術・水ビジネス振興担当 TEL. 06-6944-6300
・ベンチャー振興担当 TEL. 06-6944-6403
・ライフサイエンス振興担当 TEL. 06-6944-6484

○地域振興部

TEL. 06-6944-6323

○中小企業振興部

・金融担当 TEL. 06-6944-6461
・経営相談室 TEL. 06-6944-6472
(資料閲覧コーナー TEL. 06-6944-6312)
・事業承継・再生支援担当 TEL. 06-6944-6474
・共済事業室 TEL. 06-6944-6341

○人材開発部

・人材育成担当 TEL. 06-6944-5367
・人材採用支援担当 TEL. 06-6944-6495
・研修担当 TEL. 06-6944-6421
・検定担当 TEL. 06-6944-6430
・大阪企業家ミュージアム TEL. 06-4964-7601

(〒541-0053 大阪市中央区本町1-4-5 大阪産業創造館B1
(最寄駅: 地下鉄堺筋線・中央線 堺筋本町駅))

○流通・サービス産業部

・流通担当 TEL. 06-6944-6440
・経営支援担当 TEL. 06-6944-6493

○経営情報センター

・経営情報担当 TEL. 06-6944-6351
・所内情報化担当 TEL. 06-6944-6321

●支部

○新淀川支部 (東淀川区、淀川区、西淀川区)

〒532-0025

大阪市淀川区新北野1-14-11 大阪新北野第一ビル2階

(最寄駅: 阪急電鉄 十三駅)

TEL. 06-6302-5977 FAX. 06-6302-5978

○北・都島・福島支部

〒530-0047

大阪市北区西天満5-1-1 ザ・セヤマビル3階

(最寄駅: 地下鉄谷町線・堺筋線 南森町駅、JR東西線 大阪天満宮駅)

TEL. 06-6130-5112 FAX. 06-6130-5113

○旭・城東・鶴見支部

〒536-0005

大阪市城東区中央2-12-14 柏木ビル2階

(最寄駅: 地下鉄長堀鶴見緑地線・今里筋線 蒲生四丁目駅、京阪本線 野江駅)

TEL. 06-6930-2244 FAX. 06-6930-9898

○中央支部

〒541-0051

大阪市中央区備後町3-4-9 輸出繊維会館6階

(最寄駅: 地下鉄御堂筋線・四つ橋線・中央線 本町駅)

TEL. 06-6222-2221 FAX. 06-6222-2480

○此花・西・港支部

〒552-0007

大阪市港区弁天1-2-30 オーク4番街3階

(最寄駅: 地下鉄中央線・JR環状線 弁天町駅)

TEL. 06-6599-1537 FAX. 06-6599-1538

○東成・生野支部

〒537-0012

大阪市東成区大今里3-14-27 ITTビル2階

(最寄駅: 地下鉄千日前線・今里筋線 今里駅)

TEL. 06-6975-5662 FAX. 06-6975-5663

○天王寺・阿倍野支部

〒543-0056

大阪市天王寺区堀越町13-18 銀泉天王寺ビル5階

(最寄駅: 地下鉄御堂筋線・谷町線・JR環状線 天王寺駅、近鉄南大阪線 大阪阿倍野橋筋駅)

TEL. 06-6771-2211 FAX. 06-6771-2257

○大正・浪速・西成支部

〒556-0017

大阪市浪速区湊町1-4-38 近鉄新難波ビル11階

(最寄駅: JR関西本線 難波駅、近鉄奈良線・阪神なんば線 大阪難波駅、地下鉄御堂筋線・四つ橋線・千日前線 なんば駅)

TEL. 06-6649-5252 FAX. 06-6649-5253

○東住吉・平野支部

〒547-0034

大阪市平野区背戸口5-6-17 小谷ビル東館4階

(最寄駅: 地下鉄谷町線 平野駅)

TEL. 06-6797-1155 FAX. 06-6797-1199

○住之江・住吉支部

〒558-0051

大阪市住吉区東粉浜3-27-12 住吉住之江産業会館2階

(最寄駅: 南海本線 住吉大社駅、阪堺線・上町線 住吉駅)

TEL. 06-6674-1125 FAX. 06-6674-1138